様式３（2020.08改）

作成日　令和2年9月7日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2376500324
事業所名	グループホームあおいの里

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	コロナ禍で、継続してきた取り組みは全て休止や中止となっている。地域交流の窓口なっていた共用デイサービスも、緊急事態宣言中は休止し、6月から再開している。現在、来訪者は共用デイサービスの利用者のみとなっている。ボランティアの来訪、地域サロン等、利用者が楽しみに継続してきた地域交流の一日も早い再会を祈るばかりである。早朝散歩は継続し、地域の方々と、変わらず挨拶を交わしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	年6回の会議開催は、令和2年1月の会議を最後に、文書配布を行うことで会議開催としている。2ヶ月毎の文書配布に備え、事前の電話ヒアリングによる意見聴取を滞りなく実施し、ホーム側の状況等も口頭で伝えながら意見をいただき、文書にまとめている。ホームからの一方通行の伝達にならないように、メンバーの意見を活かした文書作成に努めている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	例年の協働である事業所連絡会や施設部会等は、コロナ禍により全て中止になっている。コロナ収束後には以前と変わらぬ協働が期待できる。現在は、広域連合及び市の担当者と、運営に関する相談・報告を通じ、適切に連携を図っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	コロナ禍により、家族との面会も制限があり、以前ほど直接の話し合いや報告が難しくなっている状況の中、電話連絡ばかりではなく、ホームの方針を文書で通達し、意見を聞き取る方法を工夫している。今回の面会制限についても、同様に周知を図り、同意を得ている。家族の希望であるオンライン面会についても、現在前向きに準備中である。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

備考欄】

年6回の会議開催は、令和2年1月の会議を最後に、文書配布を行うことで会議開催としている。2ヶ月毎の文書配布に備え、事前の電話ヒアリングによる意見聴取を滞りなく実施し、ホーム側の状況等も口頭で伝えながら意見をいただき、文書にまとめている。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎										